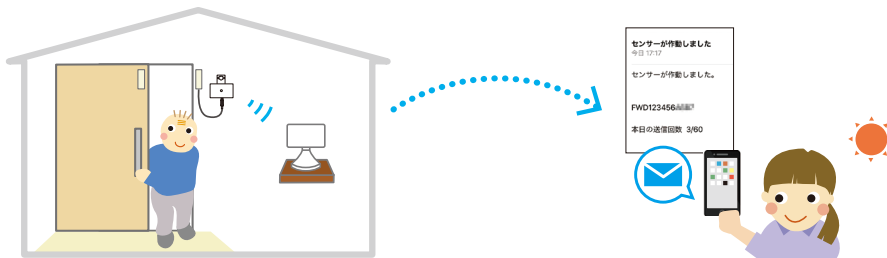






## 今月のテーマ 「家族コールワイド」を使った見守りのご提案

在宅高齢者の生活は実態把握が難しいとされています。今回は家族コールワイドの通知メールを活用し、生活を見える化する使い方をご紹介します。ご紹介の製品や使い方における介護保険給付の対象可否については所管する自治体にご確認ください。



センサーを設置する場所	把握できる行動
トイレ 	→ 排泄 (回数)
冷蔵庫 	→ 食事 (回数)
ベッド 	→ 睡眠 (時間)
玄関 	→ 活動 (頻度)

家族コールワイドは、高齢者の徘徊行動を家族にメールで通知する製品ですが、センサーを設置する場所によって、対象者の生活実態の把握に繋がります。

例えば、トイレにドアセンサーを取付けるとドアの開閉



ドアセンサーで開閉をキャッチ

でトイレを使用する時間帯や回数の把握ができます。

対象者の生活は今までどおり変わりません。

### 運用事例 トイレの回数から生活行動を読み取る。

使用機種：家族コールワイド・D (ドアスイッチ)

対象者：母親 介護者：娘

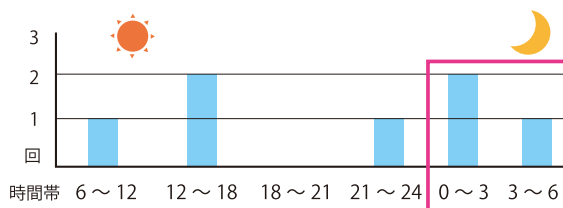
ドアセンサーをトイレの扉に設置し、トイレのドアの開閉(トイレ利用)をメールで把握されています。

メールの受信頻度により、母親の活動量を読み取りますが、ある日から、夜中のトイレ利用が目立つようになりました。

娘が母親にそれとなく聞いてみたところ、寝つきが悪いようでした。母親は、日中、ほとんど家から出ない生活を送っているため昼夜が逆転していたようです。

娘は母親を散歩に誘い、生活リズムの改善に協力しています。

●メールを元に集計したトイレの利用回数



●ちょっとした変化を読み取れます

夜中のトイレ回数が少し増えたわ



夜はぐっすり眠ってる？



事例のようにメールの送信時刻や回数から見逃されやすい高齢者の生活状況が読み取れます。センサーの設置場所や、通知メールによって、排泄回数、食事、活動量を見える化し、利用者家族がケアマネージャー等と共有することで、より良い見守りに役立てることができます！